

新潟市松野尾地域コミュニティセンターの管理運営について

掲示用

地方自治法の一部が改正され、公の施設の管理について、「指定管理者制度」が創設されました。この制度は、公の施設に係る管理主体の範囲を民間事業者まで広げることにより、住民サービスの向上を図るとともに、経費の節減等を図ることを目的としています。
市では、施設の機能を生かした効果的・効率的な管理運営を図るため、指定管理者制度への移行に努めてきたところです。
この度、指定管理者が、公の施設を適切に管理運営し、良好なサービスを提供しているかを確認・評価しましたので、評価の結果について掲示します。

評価対象の指定管理者	松野尾地域コミュニティ協議会
評価対象の期間	平成26年4月1日～平成27年3月31日

1.施設サービス提供 (施設そのものを市民に提供することで、協定等で定めるサービスが実施できているか)

※1 ※2

評価項目	評価	新潟市西蒲区役所地域課コメント欄
1 利用時間等	○	B 松野尾コミセン職員の全体会議を月1回程度行い、職員間の情報共有を図るとともに、緊急時対応のマニュアルと連絡網を整備し、地域の防災訓練に参加することで、災害時に迅速な対応できるようにしていた。 また、利用者からの苦情も事故もなかったことから、施設サービスの提供水準を満たしたと評価した。
2 適正な人員配置	○	
3 施設の貸出	○	
4 管理運営に関する基本方針	○	
5 案内等の対応と待遇	○	
6 要望や苦情等への対応	○	
7 緊急体制(事故、救急等)	◎	

2.事業 (施設を利用して市民に提供している事業について、協定等で定める内容が実施できているか)

評価項目	評価	新潟市西蒲区役所地域課コメント欄
1 地域貢献活動	◎	B 地域住民の交流を促進する「知と技と運の競技会」など松野尾コミ協が主催する地域活動事業の会場として、松野尾コミセンを積極的に活用し、地域に貢献していた。
2 情報提供	○	
3 サービス向上の観点	○	

3.施設の管理 (施設自体の保守管理、修繕や、震災等への対応等)

評価項目	評価	新潟市西蒲区役所地域課コメント欄
1 建物保守管理等	○	B 整理整頓・清掃がきちんとなされており、施設や備品などの点検を日々行い、利用者が安全かつ快適に利用できる状態であった。 週に2回松野尾コミ協役員会を施設内で開催しており、関係団体や地域住民との意見交換や情報共有を密に行うことで、施設の適正管理を行っていた。
2 個人情報保護	○	
3 備品等の管理	○	
4 清掃・警備等	○	
5 修繕	○	
6 再委託	○	
7 災害等への対応	◎	
8 関係団体、地域との連絡調整	◎	
9 管理記録	○	

4.歳入歳出 (協定における収支計画等に沿っているか、経費等の縮減はできているか)

評価項目	評価	新潟市西蒲区役所地域課コメント欄
1 管理経費等の縮減	◎	A 松野尾コミセン職員に対し、こまめな消灯の徹底など経費削減への取組を行っていた。また、無料開放しているギャラリーでは、地域の子どもや高齢者達が気軽に立ち寄る憩いの場として定着してきた。
2 利用料金	○	
3 利用者増等	◎	

5.総合評価 (上記の1から4を踏まえての総合評価)

松野尾コミ協の会報、区だよりを中心に施設のPR活動を行っており、無料開放しているギャラリーでは松野尾コミ協の自主事業として、近隣の保育園児の作品や地域住民による写真などを企画・展示してきた。また、地域の子どもや高齢者達が気軽に立ち寄る憩いの場としてもギャラリーを活用し、新規利用者の開拓や地域住民の施設認知度の向上・浸透に取り組んでいた。さらに、松野尾コミセン職員間の全体会議や松野尾コミ協役員会を定期的に松野尾コミセンで行い、意見交換及び情報共有を行うことで、松野尾コミセン職員と関係団体や地域住民との連携が円滑に行われており、松野尾コミ協は松野尾コミセンの指定管理者として優良と評価した。

※1 各評価項目ごとに「◎」「○」「△」「×」の4段階で評価

- ◎ :仕様を超えるなど、「○」ランク以上の特にめざましい成果があった。
- :事業計画や仕様書を基に協議により定めたサービス水準を達成した。
- △ :「改善指導書」など市が相当程度指導するなどして何とか水準をクリアできた。
- × :仕様、サービス水準達成できなかった。

※2 「1.施設サービス提供」～「4.歳入歳出」について「A」から「D」の4段階で評価

- A :多くの評価項目において「◎」があり、残りの項目についても全て「○」である場合。
- B :全ての項目が「○」以上である場合。
- C :「△」の項目が1つでもある場合。
- D :「×」の項目が1つでもある場合。